

- 問1 日本最大の湖である琵琶湖は、近畿地方の周辺自治体へ水を供給する「近畿の水がめ」としての役割を果たしています。この琵琶湖が位置する滋賀県の県庁所在地について、その名称と地理的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- 滋賀県の県庁所在地は大津市であり、琵琶湖の南西側に位置している。
 - 滋賀県の県庁所在地は彦根市であり、琵琶湖の東側に位置している。
 - 滋賀県の県庁所在地は奈良市であり、琵琶湖から離れた盆地に位置している。
 - 滋賀県の県庁所在地は草津市であり、琵琶湖の南東側に位置している。
-
- 問2 天橋立のような砂州が形成される主な要因と、その場所に与える地理的な影響に関する記述として、正しい背景を説明しているものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- 海面が低下することで海底の砂が露出して形成され、元々島であった場所を陸続きにする「陸繋島」を必ず形成する。
 - 季節風によって運ばれた大量の砂が海岸に積み上がることで形成され、背後の平野部を砂害から守る防砂林として機能する。
 - 沿岸を流れる海水が砂を運搬・堆積させることで形成され、湾の一部を囲い込むことで内側に閉鎖的な水域（潟湖など）を作り出す。
 - 河川から流入する大量の土砂が波の力に打ち勝って堆積することで形成され、海岸線を単調な直線状に変化させる。
-
- 問3 琵琶湖の水利用と周辺地域の状況について述べた次の文のうち、正しい事実に該当するものはどれですか。なお、人口密度が1平方キロメートルあたり2,000人以上の地域を「高密度地域」と定義します。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- 琵琶湖の周辺や下流の大阪府・京都府南部は、いずれも人口密度が低い地域に分類される。
 - 京都府において琵琶湖の水を利用している人の割合は人口の約3割にとどまり、依存度は低い。
 - 琵琶湖の水は工業専用の用水であり、滋賀県内でも飲み水として利用されることはない。
 - 琵琶湖の水を利用している人の割合は、水源がある滋賀県内よりも、下流にある大阪府の方が高い。
-
- 問4 江戸時代の大坂は、水運の利点を生かして全国から年貢米や特産物が集まる物流の要所として発展しました。このような経済的役割を象徴する、当時の大坂の呼び名として適切なものを選びなさい。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
- 天下の台所
 - 商都の極み
 - 将軍のおひざもと
 - 八百八町
-
- 問5 近畿地方の工業統計において、大消費地である都市部に立地する利点を生かした「都市型工業」が発達している大阪府の特色として、近隣の府県に比べ出荷額が著しく多い工業分野はどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- 繊維工業
 - 食料品製造業
 - パルプ・紙製造業
 - 印刷・同梱連業
-
- 問6 近畿地方のある県は、紀伊半島に位置するという地理的条件を活かして果樹栽培に力を入れています。その生産統計において、生産量が全国第1位である「うめ」や、全国的に有名な産地である「みかん」などの栽培が盛んな都道府県を選択してください。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- 三重県
 - 和歌山県
 - 徳島県
 - 奈良県
-
- 問7 三重県は近畿地方の府県の中でも製造業出荷額等が突出して多いという特徴があります。このように工業が高度に発達した背景として、伊勢湾沿岸の四日市市を中心に形成された産業の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。
 - 古くからの歴史的景観を活かし、伝統的な繊維工業のみに特化した。
 - 豊富な木材資源を利用した、製紙・パルプ工業が内陸部で発展した。
 - 広大な平野を利用して、大規模な稲作と農機具製造が結びついた。
-
- 問8 阪神工業地帯が位置する大阪平野の地理的条件と、そこでの工業の発展について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- 大規模な河川の河口部に位置し、その豊富な水量を利用した水力発電によって、明治初期からアルミニウム工業が盛んになった。
 - 広大な関東ローム層の台地が広がっており、地盤が強固であったため、精密機械工業や電子部品工業が内陸部で独自に発達した。
 - 六甲山地などの山々と海に挟まれた平野部に位置し、古くから港湾が整備されたことで原材料の輸入や製品の輸送に有利であった。
 - 周辺を険しい山々に囲まれた盆地であり、周囲との交流が遮断されていたため、伝統的な工芸品や繊維工業が中心となった。
-
- 問9 近畿地方の各府県が占める産業の割合や特徴について述べた文として、統計的な事実と一致するものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- 大阪府では卸売業などの商業活動が盛んなため、商品販売額が工業生産額や農業産出額を大きく上回っている。
 - 三重県などの周辺府県では、広大な農地を活かした農業が産業の主軸となっており、農業産出額が工業生産額を上回っている。
 - 大阪府は工業専用地域としての役割が強いと、工業生産額が商品販売額の2倍以上の規模に達している。
 - 近畿地方のすべての府県において、食料自給率の向上を背景に、農業産出額が商品販売額よりも高い数値を示している。
-
- 問10 近畿地方の人口分布や高齢化の状況について述べた次の文のうち、滋賀県の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- 大阪府や京都府への通勤圏として発展しているが、県庁所在地の奈良市を中心に高齢化が急速に進んでいる。
 - 紀伊半島に位置する和歌山県と同様に、農村部の過疎化によって高齢者の割合が非常に高い。
 - 近隣の府県と比較して65歳以上の人口が占める割合が最も低く、大津市に県庁が置かれている。
 - 県庁所在地を大津市としており、近畿地方で唯一、高齢者の割合が30%を超えている。
-
- 問11 近畿地方から中国・四国地方にかけての気候を調査した資料において、年間を通じて温暖であり、かつ「年間降水量が他の地域に比べて著しく少なく、冬の降水量も穏やかである」という統計的な特徴を示す地点の名称として正しいものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
- 中央高地の気候
 - 日本海側の気候
 - 瀬戸内の気候
 - 太平洋側の気候
-
- 問12 日本地図において、紀伊半島の東側に位置し、極めて複雑な海岸線を持つ志摩半島が含まれる県名と、その地域で世界的に有名な養殖業の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- 三重県 ― 真珠
 - 愛媛県 ― ホタテ
 - 広島県 ― コンブ
 - 和歌山県 ― ウナギ
-
- 問13 1960年代に日本で最初の大規模な開発が行われた千里ニュータウンでは、一時期人口が減少しましたが、近年では再び増加に転じる地区が見られます。この人口動態の背景にある状況として最も適切な説明を選んでください。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- 一世帯あたりの平均人員が増加したことにより、住宅の数は変わらないものの、そこに住む居住者の総数が大幅に増えたため。
 - ニュータウン内の広大な跡地に大規模な工場や物流拠点が誘致され、そこで働く労働者のための社宅が次々と建設されたため。
 - 都心部での地価高騰を避けるため、一戸建て住宅を希望する現役世代が、かつてのような大規模な宅地造成を求めて移住したため。
 - 老朽化した公団住宅などの建て替えや再開発が行われ、高層マンションの建設などによって新たな子育て世帯が流入したため。